

平成30年度まちづくりネットモニター第9回調査結果
テーマ「ごみの減量及びごみ処理費用の適正化について」

郡山市では、平成30年4月から新たな計画として「郡山市一般廃棄物処理基本計画」がスタートいたしました。

現在本市では、ごみの減量化やリサイクルなどの3R（スリーアール）を積極的に推進しておりますが、更なるごみの減量や資源の有効利用を図るため、生活系ごみ処理費用の適正負担（ごみ処理の有料化）についての検討を始めることになりました。

つきましては、今後の基礎資料として、市民の皆様にごアンケートを実施しましたのでその結果についてお知らせします。

(清掃課)

調査概要

○調査期間	平成30年10月1日(月)～10月10日(水)(10日間)
○回答方法	専用ウェブサイトから回答を送信する。
○モニター数	340名 (男性 148名 女性 192名)
○回答者数	308名 (男性 137名 女性 171名)
○回答率	90.6%

【結果概要】

アンケートの結果、ごみ処理の問題についての関心は高く、また、ごみの量についても多いと感じていることから、市民に対しさらなる広報や啓発を行うことにより、ごみ減量化に向けた意識の醸成が期待できる。

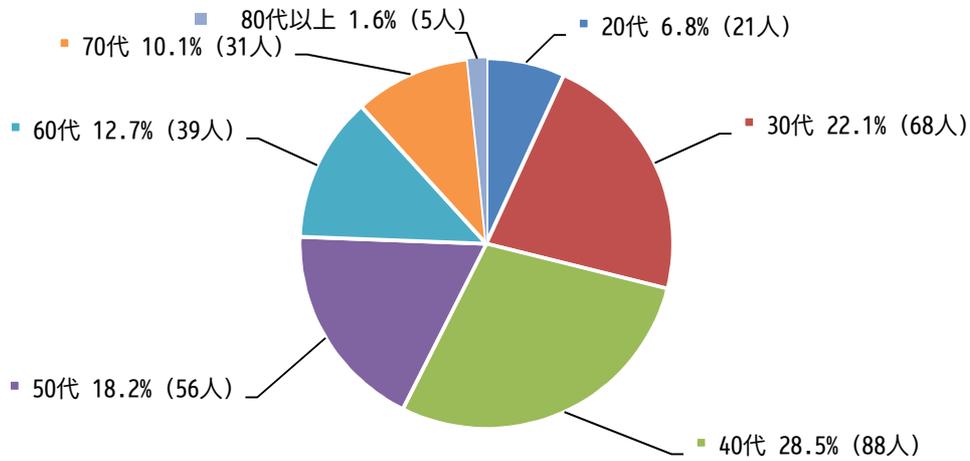
ごみ処理の有料化については、「負担すべき」・「負担すべきでない」がほぼ半数ずつとなっている。メリット、デメリットを精査していく中で、何を、どのような形で費用を負担していただくのか、また、どの程度のごみの減量が見込まれるか等について、市民に対し丁寧に説明及び意見聴取していくことが必要である。

【主なポイント】

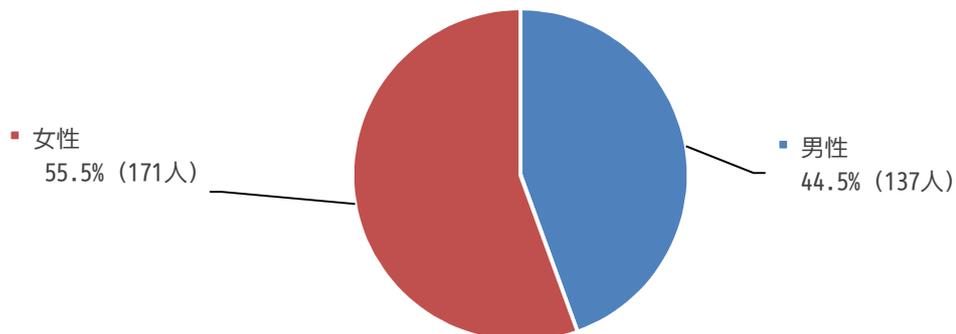
- ・ごみ処理の問題についての関心は約8割と高い。
- ・本市のごみの量について市民の方々が多いと感じており、ごみ処理費用も高額であるとの認識が高いことから、現状のごみ処理に関しては好ましくない状況である。
- ・各家庭でのごみ減量化の取組へ、さらなる広報や啓発が必要である。
- ・ごみ処理費用に対する負担については、現時点で「負担すべき」・「負担すべきでない」がほぼ、半数ずつとなっており、メリット、デメリットを精査しながら検討していく必要がある。

回答者の属性

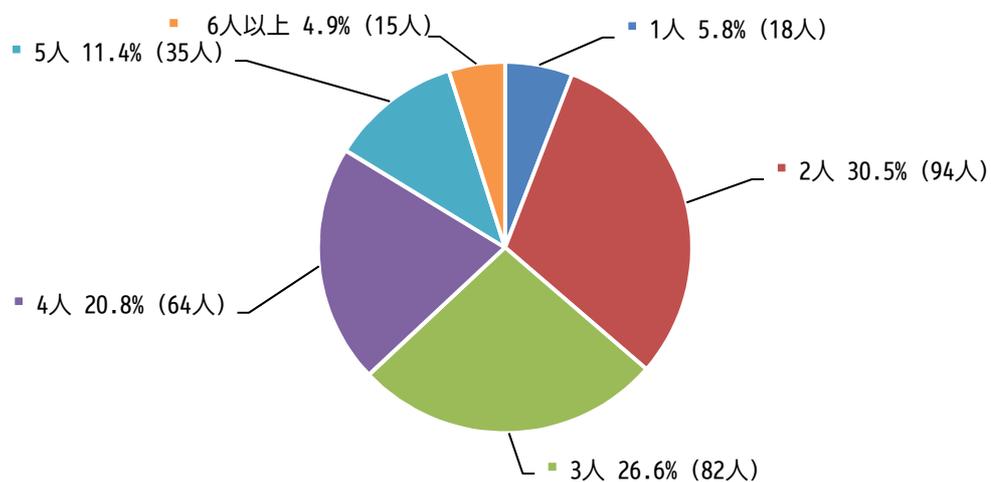
(1) 年齢



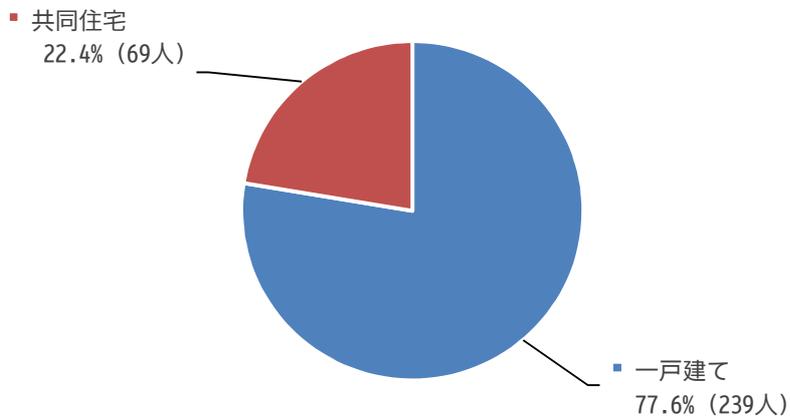
(2) 性別



(3) 世帯人数

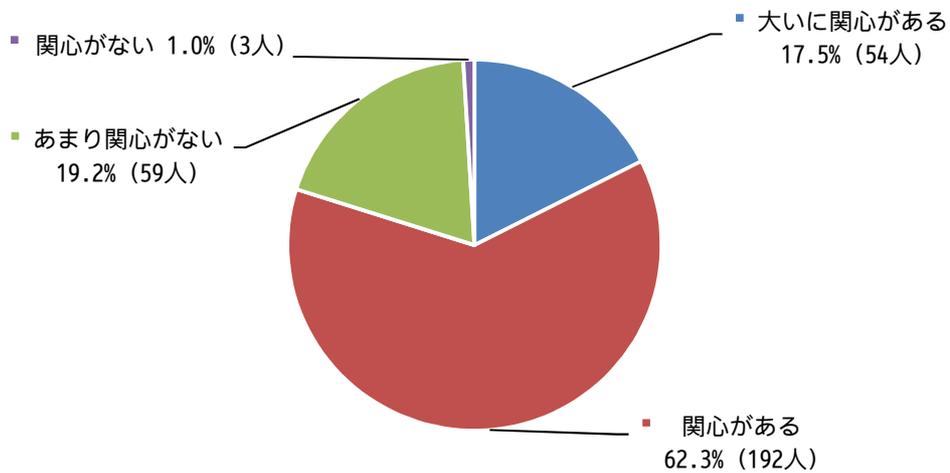


(4) 居住形態



1 郡山市のごみ処理状況について

問1 郡山市のごみ処理の問題についてどの程度関心がありますか？ (1つ選択)

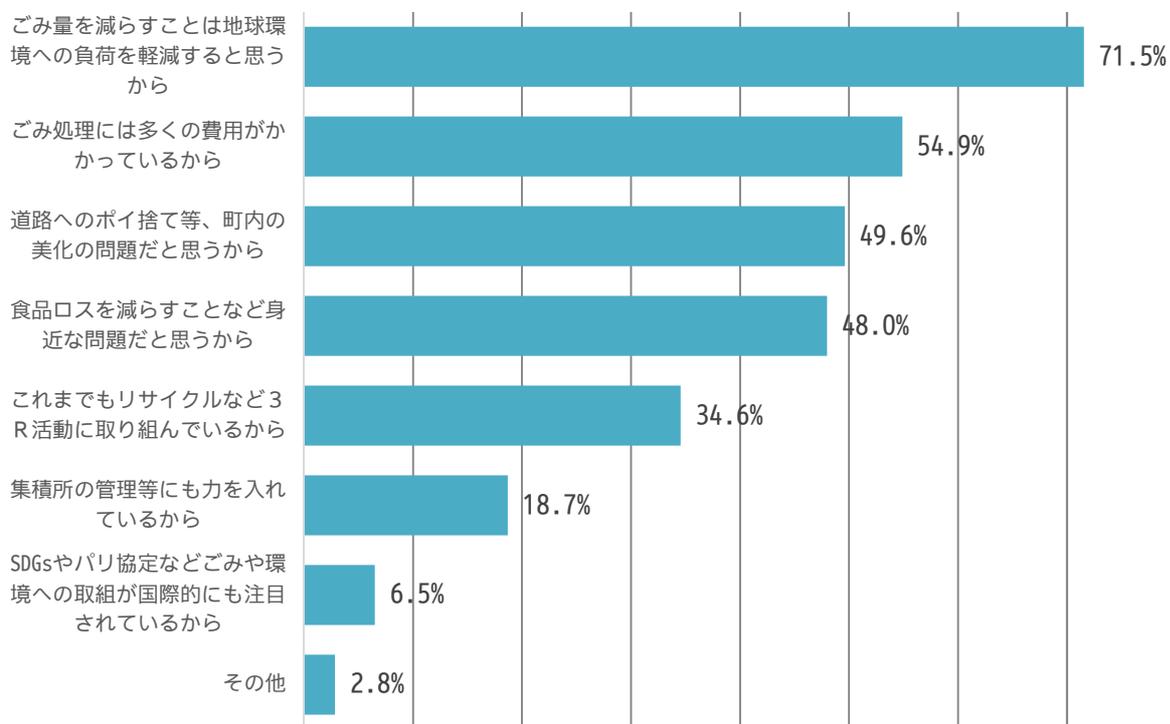


【Point】

「大いに関心がある」と「関心がある」の二つを合わせると79.8%と、ごみ処理についての関心度は高い。

問2 問1で「大いに関心がある」「関心がある」のいずれかを回答された方へおたずね
 します。ごみ処理の問題に関心がある理由は何ですか？ (複数回答可)

選択肢	回答数
ごみ量を減らすことは地球環境への負荷を軽減すると思うから	176人
ごみ処理には多くの費用がかかっているから	135人
道路へのポイ捨て等、町内の美化の問題だと思うから	122人
食品ロスを減らすことなど身近な問題だと思うから	118人
これまでもリサイクルなど3R活動に取り組んでいるから	85人
集積所の管理等にも力を入れているから	46人
SDGsやパリ協定などごみや環境への取組が国際的にも注目されているから	16人
その他	7人
計	705人



※「その他」を選択した方の主な意見

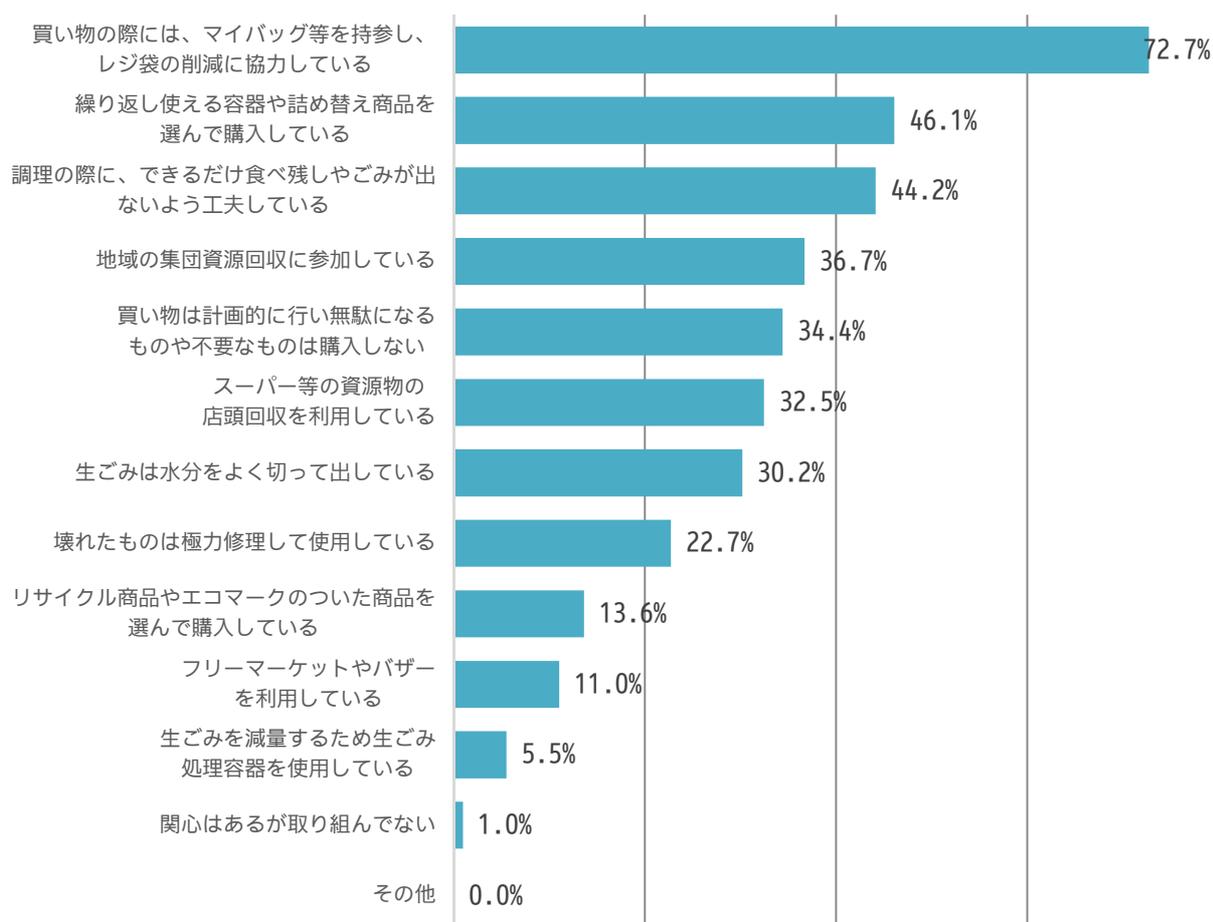
- ・有料化が検討されている事
- ・高齢者が増え、ごみの分別の仕方が分からない人が増えているから。
- ・地域によってごみ分別の仕方がかなり違うと感じるから。
- ・生活の基本となる事柄に密接に関係があるから。

【Point】

「ごみ量を減らすことは地球環境への負担を軽減すると思うから」が最も多く、次いで「ごみ処理には多くの費用がかかっているから」が多かった結果から、環境問題やごみ処理費用についての関心度が高いことがわかる。また、ポイ捨て等による美化問題や世界的にも問題となっている食品ロスについても関心が高いことがわかる。

問3 あなたがごみ減量化について具体的に取り組んでいることは何ですか？（複数回答可）

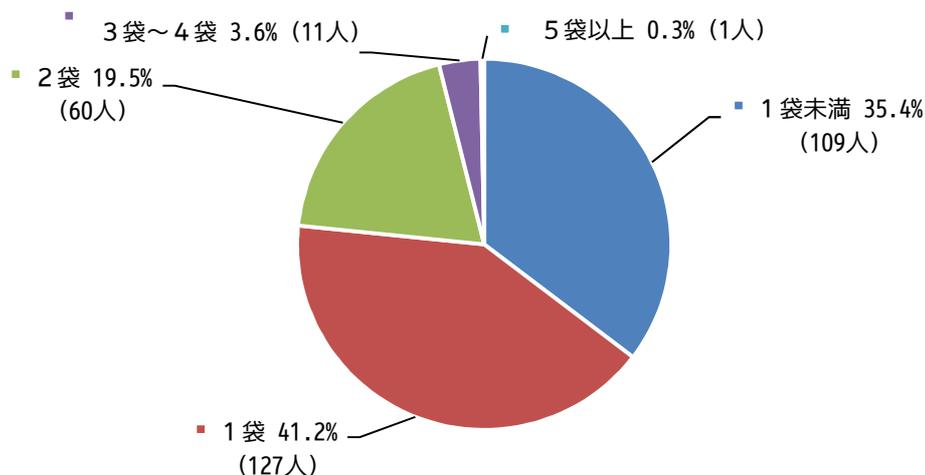
選択肢	回答数
買い物の際には、マイバッグ等を持参し、レジ袋の削減に協力している	224人
繰り返し使える容器や詰め替え商品を選んで購入している	142人
調理の際に、できるだけ食べ残しやごみが出ないように工夫している	136人
地域の集団資源回収に参加している	113人
買い物は計画的に行き無駄になるものや不要なものは購入しない	106人
スーパー等の資源物の店頭回収を利用している	100人
生ごみは水分をよく切って出している	93人
壊れたものは極力修理して使用している	70人
リサイクル商品やエコマークのついた商品を選んで購入している	42人
フリーマーケットやバザーを利用している	34人
生ごみを減量するため生ごみ処理容器を使用している	17人
関心はあるが取り組んでない	3人
その他	0人
計	1,080人



【Point】

「買い物の際には、マイバッグ等を持参し、レジ袋の削減に協力している」が最も多く、マイバッグやレジ袋有料化が浸透してきたためと思われる。一方、「生ごみを減量するため生ごみ処理容器を使用している」や「リサイクル商品やエコマークのついた商品を選んで購入している」についての取り組みが低いことから、再使用、再生利用の拡大を図るためさらなる3Rの推進が必要である。

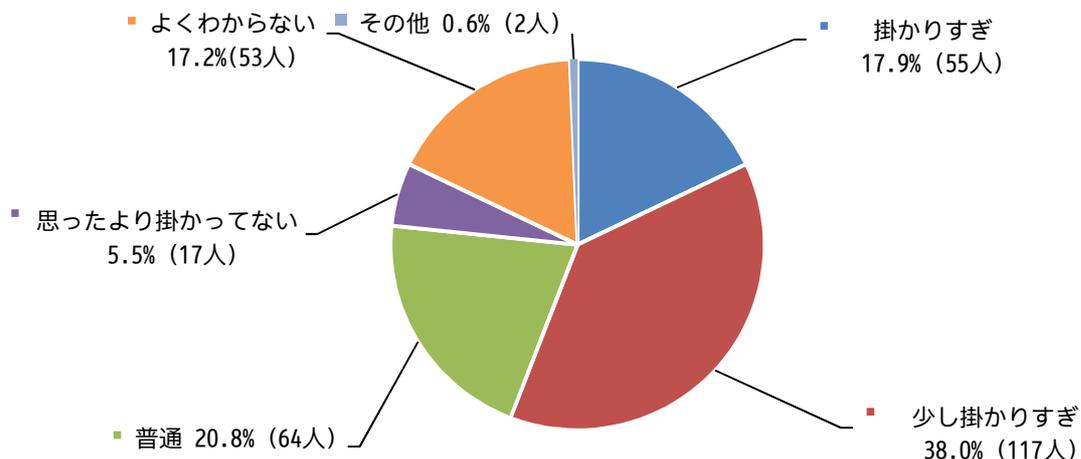
問4 あなたの世帯で1回に出す「燃やしてよいごみ」は、45リットルのごみ袋にすると平均どのくらいの量ですか？ (1つ選択)



【Point】

ごみを出す量は「1袋」が41.2%と最も多く、次いで「1袋未満」が35.4%、「2袋」が19.5%と続き、1回に3袋以上のごみを排出する世帯はほとんどない結果となった。

問5 郡山市の平成29年度のごみ収集や焼却及び埋立処理の費用は約47億円であり、1人1年間当たり約14,400円の費用が掛かっておりますがどう思いますか？ 参考（1人1日当たり約39円） (1つ選択)



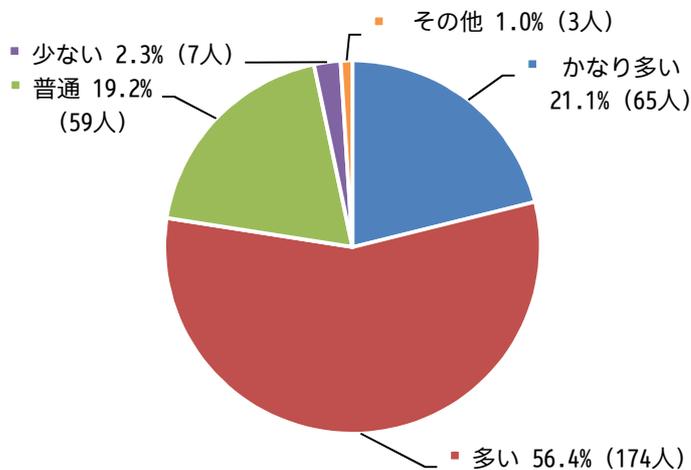
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・金額を提示されてびっくりした。
- ・総額だけ示して判断しろというのはおかしい。

【Point】

「少し掛かりすぎ」と「掛かりすぎ」を合わせると55.9%で「思ったより掛かっていない」は5.5%であった。ごみ処理費用について約半数以上が掛かりすぎとの結果となった。

問6 郡山市の平成29年度の年間ごみ排出量は約148,000tで、1人1年間
当たり442kgですがどう思いますか？ (1つ選択)
参考 (1人1日当たりの排出量 約1,212g 中核市平均 980g)



※「その他」を選択した方の主な意見

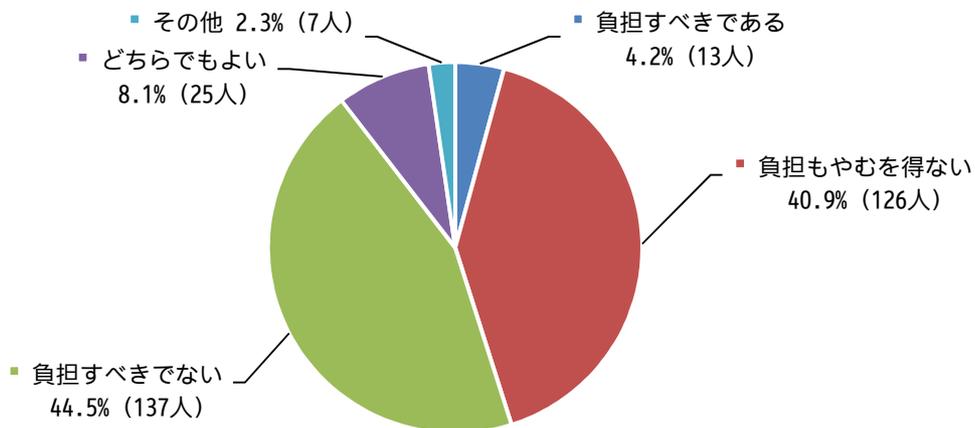
- ・基準が分からない
- ・自分が一日に出すごみの量を考えたことがなかったです。
- ・総量だけを示して判断しろというのは妥当ではありません。

【Point】

ごみ排出量については、全体の56.4%と半数以上が「多い」と回答し、次いで「かなり多い」が21.1%であった。また、「普通」、「少ない」、「かなり少ない」を合わせると21.5%となり、約7割がごみの量に対して多いと回答していることから、さらなるごみ減量に対する意識や啓発が必要である。

2 生活系ごみ処理費用の適正化について（ごみ処理の有料化）

問7 さらにごみの減量化や資源化を進めるためには、市民のご理解とご協力が必要となりますが、生活系ごみ処理費用に対する負担（有料化）についてどのように考えますか？
（1つ選択）

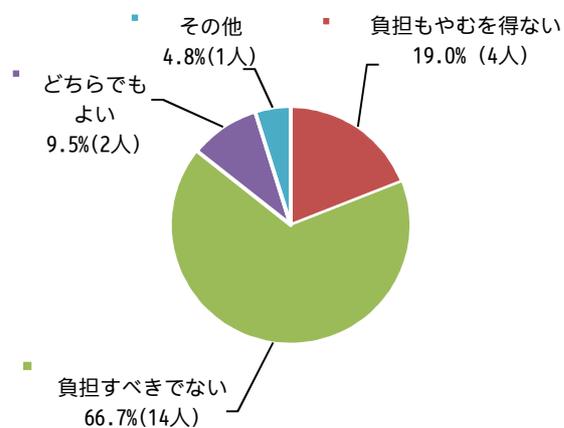


※「その他」を選択した方の主な意見

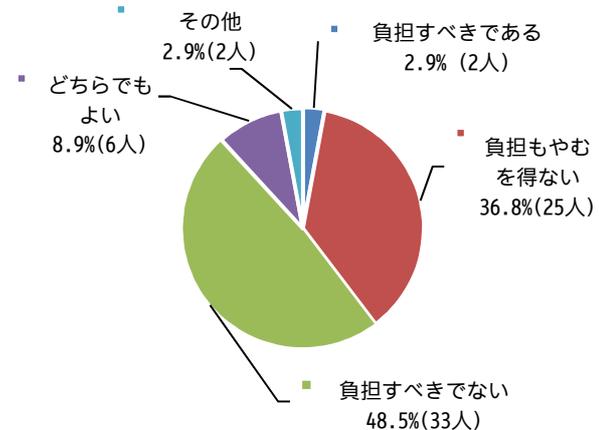
- ・一律負担ではなく、どういう時に有料にするかを決めていった方が良いと思う。
- ・精一杯少なくしている家庭もあるのに、負担まですると不公平かと。沢山捨てる人が負担してほしい。
- ・郡山の所得は低いのにお金がかかるのは厳しい。今努力してゴミ減らしているから尚辛い。
- ・世帯人数によって変わるなら良いが、少人数でも大人数でも一律額では納得できない。

◆問7の年代別回答内訳

・20代

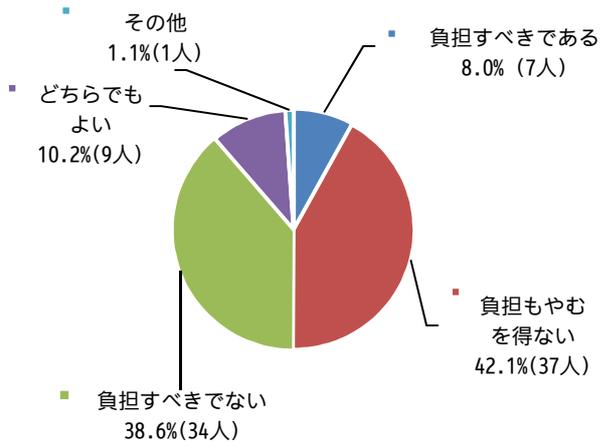


・30代

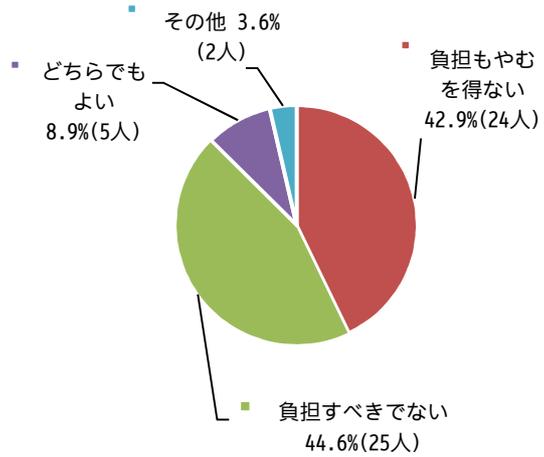


◆問7の年代別回答内訳

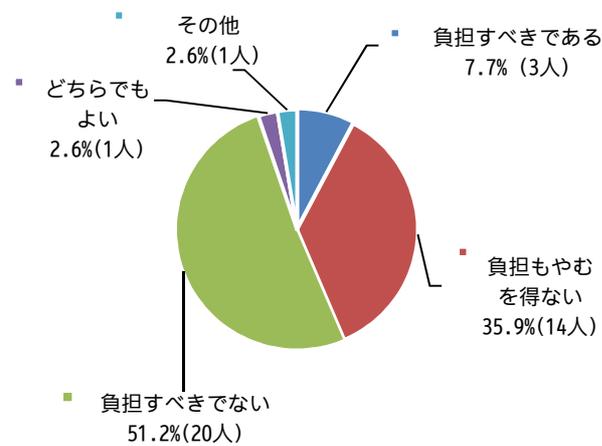
・40代



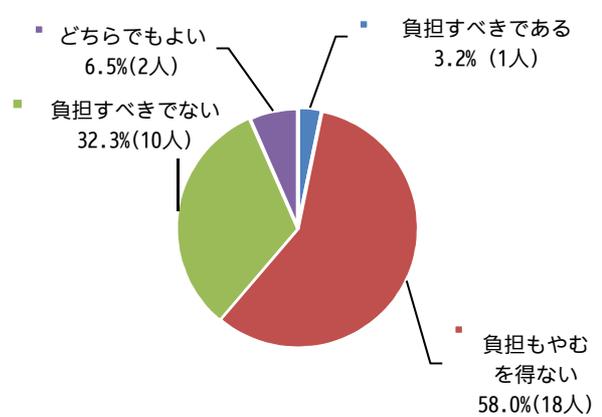
・50代



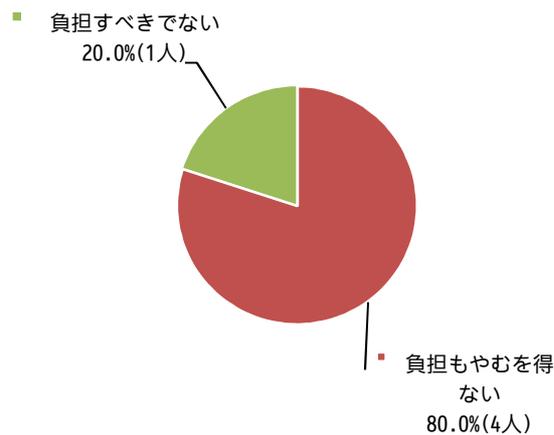
・60代



・70代



・80代

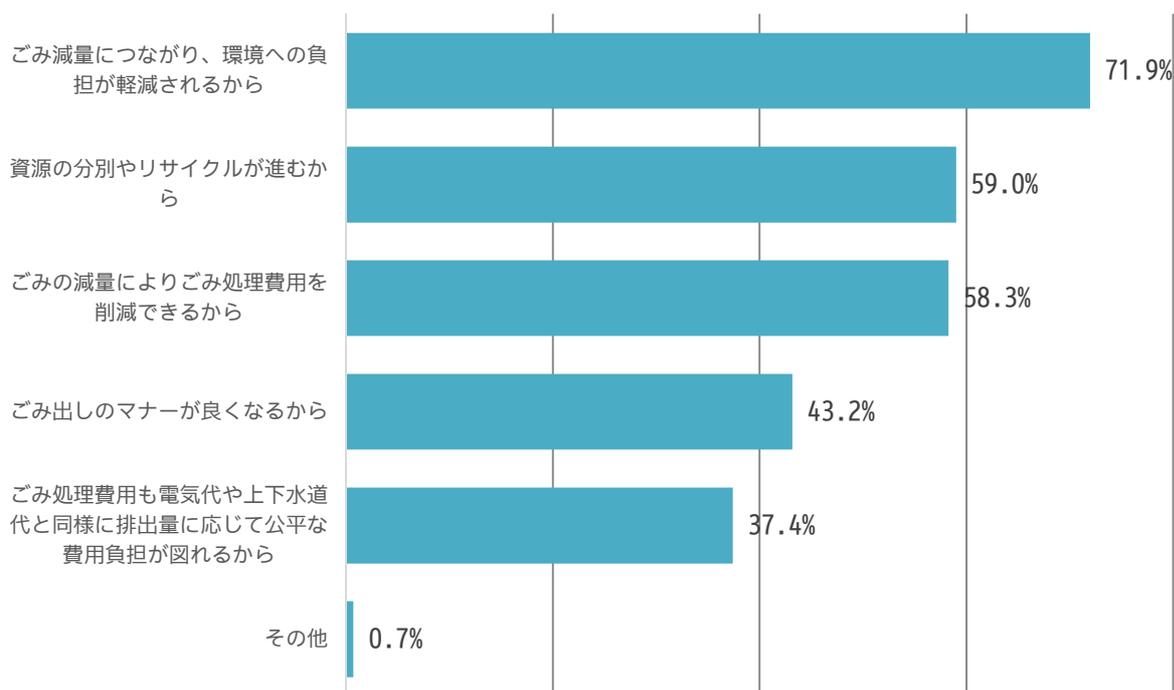


【Point】

全体の45.1%が賛成意見、44.5%が反対意見であり、賛成、反対ともほぼ同じ結果となった。年代別では、20代、30代、60代は反対意見、40代、70代、80代は賛成意見の割合が高く、50代は賛成と反対がほぼ同数であった。年代によりライフスタイルの変化に応じて意見が分かれていることから、ごみ処理有料化の導入についてはメリット、デメリットを精査し検討していくことが必要である。

問8 問7で「負担すべきである」「負担もやむを得ない」と回答された方へおたずね
 します。その理由は何ですか？
 (複数回答可)

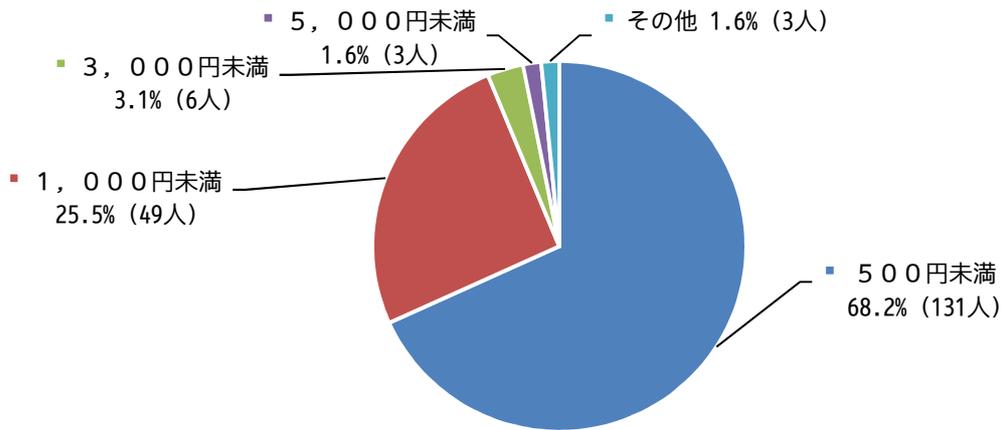
選択肢	回答数
ごみ減量につながり、環境への負担が軽減されるから	100人
資源の分別やリサイクルが進むから	82人
ごみの減量によりごみ処理費用を削減できるから	81人
ごみ出しのマナーが良くなるから	60人
ごみ処理費用も電気代や上下水道代と同様に排出量に応じて公平な費用負担が図れるから	52人
その他	1人
計	376人



【Point】

「ごみ減量につながり、環境への負担が軽減されるから」が最も多く、次いで「資源の分別やリサイクルが進むから」が多く環境問題やリサイクルについての関心が高かった。また、「ごみ出しのマナーが良くなるから」の回答も多く、ごみ処理有料化が導入されればごみ集積所の管理問題も軽減される一つの施策と考えられる。

**問9 あなたがごみ処理費用を負担する場合1ヵ月あたり経済的に負担してもよい額は
いくらですか？** (1つ選択)



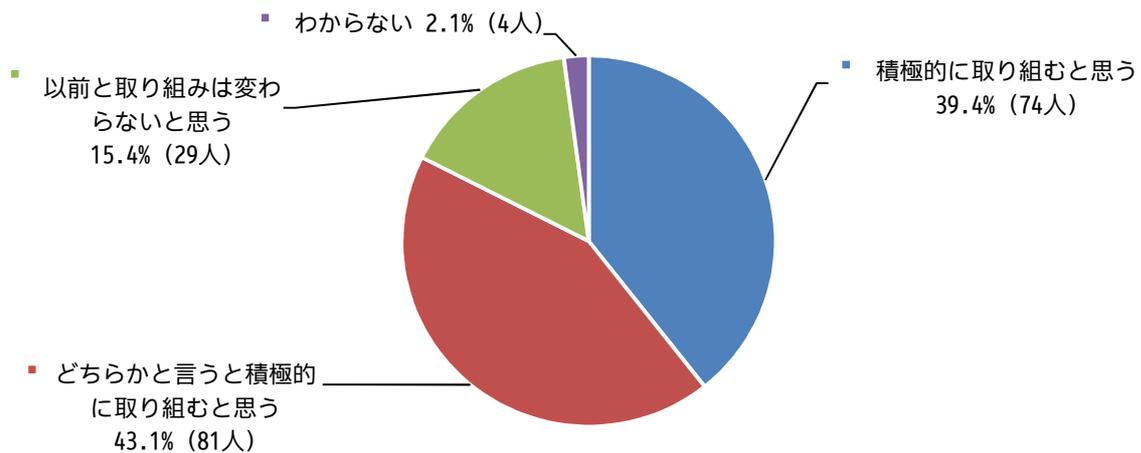
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・負担はかけたくない。
- ・指定ゴミ袋の導入
- ・燃えるゴミ袋1枚40円

【Point】

「500円未満」が68.2%、「1,000円未満」が25.5%であった。「3,000円未満」、「5,000円未満」は4.7%と低く経済的に負担してもよい額としては「1,000円未満」が大多数を占める結果となった。

問10 生活系ごみ処理費用に対する負担を実施する場合、あなたのご家庭では、ごみの減量についてどのように取り組みますか？ (1つ選択)

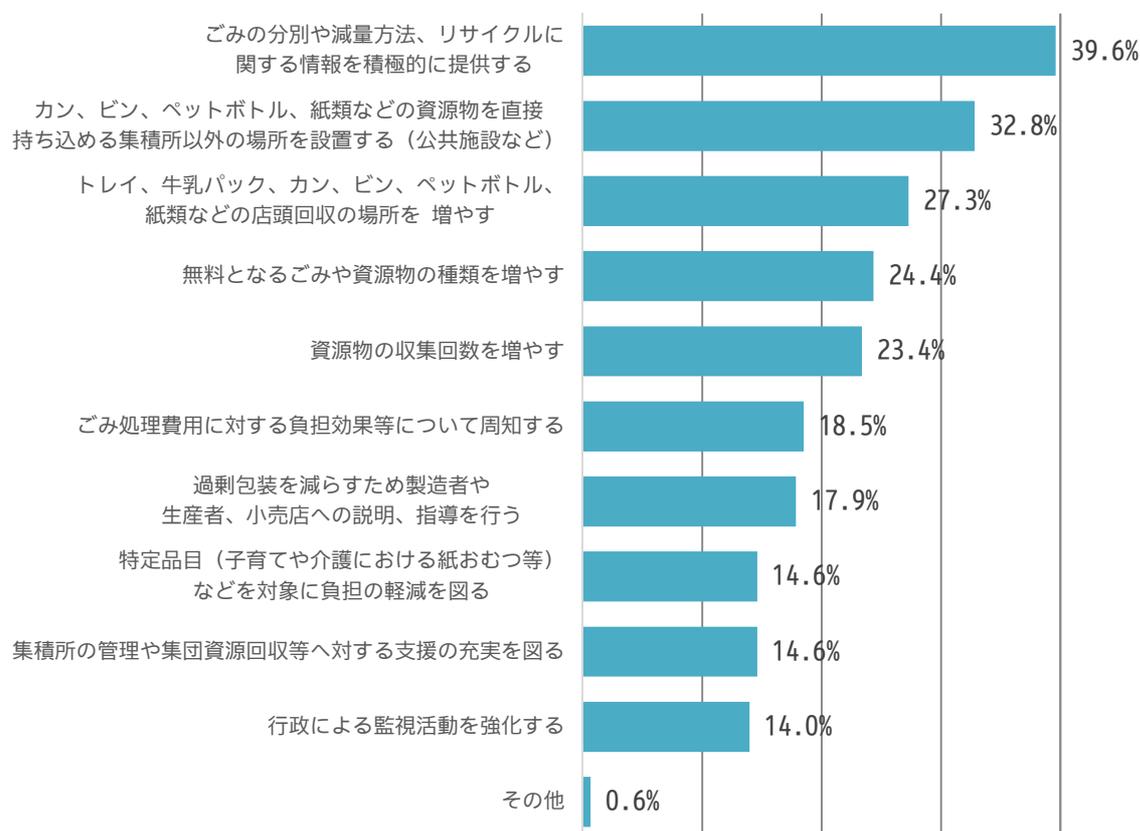


【Point】

「積極的に取り組むと思う」、「どちらかと言うと積極的に取り組むと思う」を合わせると82.5%であり、ごみ処理の有料化によってごみ減量に対する意識の向上が期待できる。

問11 生活系ごみ処理費用に対する負担する場合、市はどのような点に配慮しなければ
ならないと思いますか？
(複数回答可)

選択肢	回答数
ごみの分別や減量方法、リサイクルに関する情報を積極的に提供する	122人
カン、ビン、ペットボトル、紙類などの資源物を直接持ち込める集積所以外の場所を設置する（公共施設など）	101人
トレイ、牛乳パック、カン、ビン、ペットボトル、紙類などの店頭回収の場所を増やす	84人
無料となるごみや資源物の種類を増やす	75人
資源物の収集回数を増やす	72人
ごみ処理費用に対する負担効果等について周知する	57人
過剰包装を減らすため製造者や生産者、小売店への説明、指導を行う	55人
特定品目（子育てや介護における紙おむつ等）などを対象に負担の軽減を図る	45人
集積所の管理や集団資源回収等へ対する支援の充実を図る	45人
行政による監視活動を強化する	43人
その他	2人
計	701人



※「その他」を選択した方の主な意見

- ・事業所から出るごみについても分別（ペットボトルなど）すべき。
- ・取り組まない方へ呼びかけや、ルール違反者への厳格な対応が必要。
- ・不法・違法投棄対策が必要になると思う。

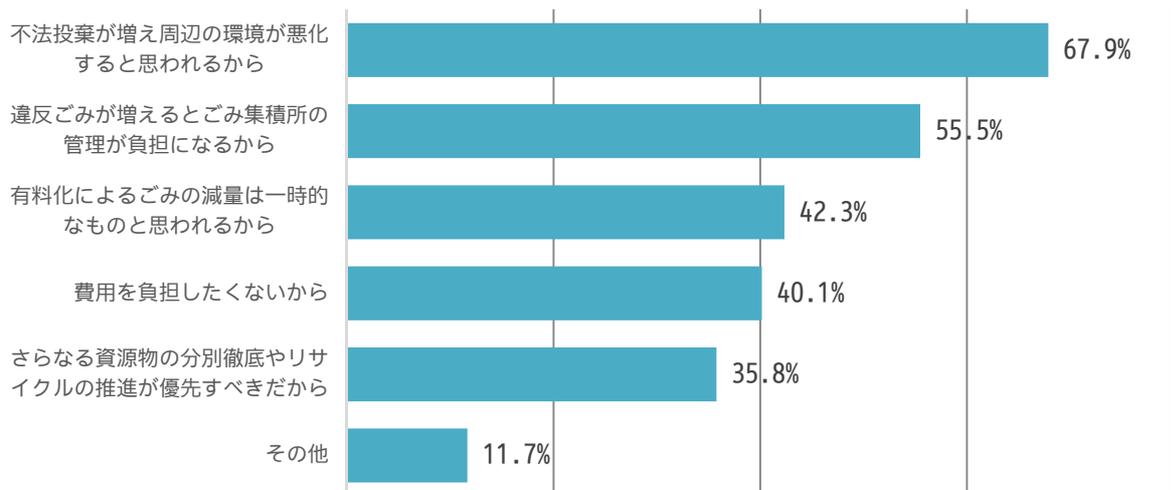
【Point】

「ごみの分別や減量方法、リサイクルに関する情報を積極的に提供する」が最も多く、ごみ減量方法や資源物の排出等に対するチラシ配布やテレビ・ラジオによる広報など、積極的な情報提供が必要である。

問12 問7で「負担すべきでない」と回答された方へおたずねします。
その理由は何ですか？

(複数回答可)

選択肢	回答数
不法投棄が増え周辺の環境が悪化 すると思われるから	93人
違反ごみが増えるのごみ集積所の管理が負担になるから	76人
有料化によるごみの減量は一時的な ものと思われるから	58人
費用を負担したくないから	55人
さらなる資源物の分別徹底やリサイクルの推進が優先すべきだから	49人
その他	16人
計	347人



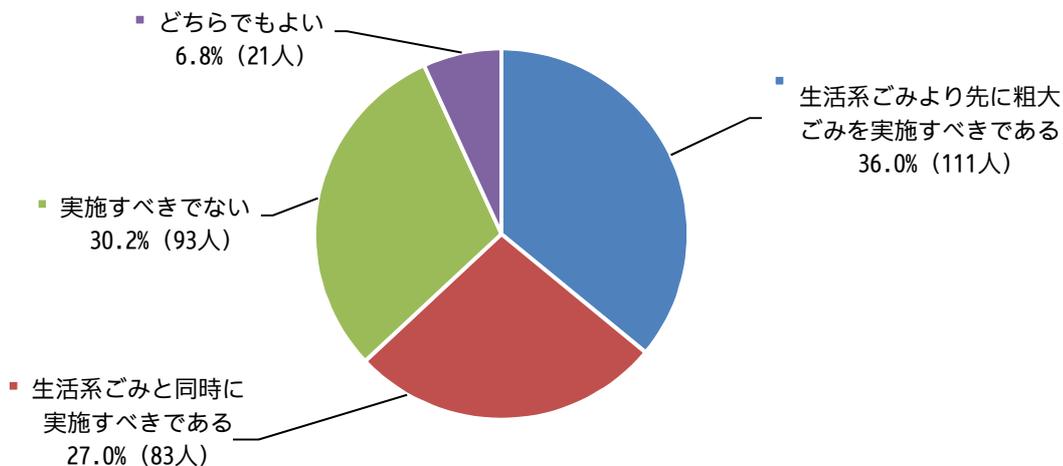
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・行政サービスが低下し住民が市以外へ転出する可能性がある。
- ・国の原発問題があり、廃棄物の適正な処理を有料にするのはおかしい。
逆に一部国に負担させてもいい。
- ・違反する人が多発すると思うので、厳しい罰則で取り締まれるようにしてからで
ないと無駄。
- ・ゴミは市民生活と密着するもの、税金の中で処理すべきもの、そのための増税なら
やむを得ない

【Point】

「不法投棄が増え周辺の環境が悪化すると思われるから」や「違反ごみが増えるのごみ集積所の管理が負担になるから」の回答が多く、不法投棄監視員のパトロール強化や違反ごみに対する指導方法の検討が必要である。

問13 郡山市の粗大ごみは無料で戸別回収を行っておりますが、現在、中核市54市のうち40市が粗大ごみ処理の有料化を行っております。本市の粗大ごみ処理費用の負担についてどう考えますか？ (1つ選択)

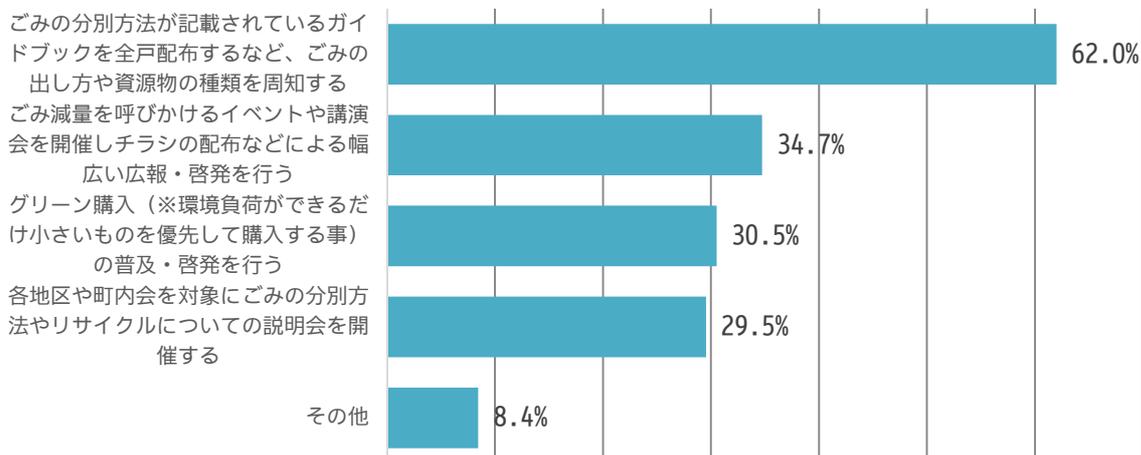


【Point】

「生活系ごみより先に粗大ごみを実施すべきである」が36%、「生活系ごみと同時に実施すべきである」が27.0%であり、粗大ごみ有料化の導入については全体の63%が実施すべきとの結果だった。また、「実施すべきでない」の回答も30.2%あり導入について慎重に検討していくことが必要である。

問14 ごみの減量化・資源化のために、市が行う施策として有料化以外でどのようなものが有効だと思いますか？ (複数回答可)

選択肢	回答数
ごみの分別方法が記載されているガイドブックを全戸配布するなど、ごみの出し方や資源物の種類を周知する	191人
ごみ減量を呼びかけるイベントや講演会を開催しチラシの配布などによる幅広い広報・啓発を行う	107人
グリーン購入（※環境負荷ができるだけ小さいものを優先して購入する事）の普及・啓発を行う	94人
各地区や町内会を対象にごみの分別方法やリサイクルについての説明会を開催する	91人
その他	26人
計	509人



※「その他」を選択した方の主な意見

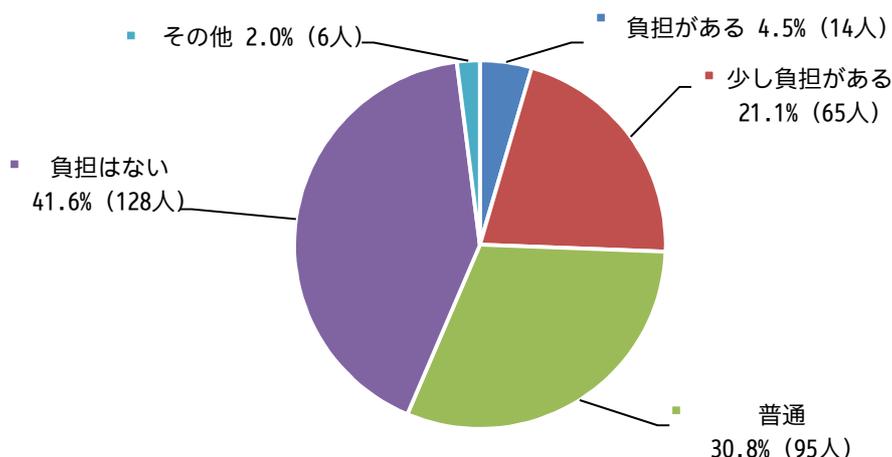
- ・国、県、市町村が実施してる分別の意味、処理の工程を周知する。
- ・ガイドブックやチラシ等のゴミを増やすより、ゴミ集積所などで掲示し周知すべきである。
- ・リサイクルすることでポイントやお金になるような場所や取り組みを増やして欲しい。
- ・資源回収の充実とリサイクル率の見える化
- ・小売店への包装資材の減量指導を行う。
- ・ゴミの元となるコンビニやスーパーなどから負担金を徴収。
- ・学校でごみの減量化・資源化の講演会などを行う。
- ・ネットで共有をはかる。
- ・市役所のロビー等にリサイクルコーナーをつくる。

【Point】

「ごみの分別方法が記載されているガイドブックを全戸配布するなど、ごみの出し方や資源物の種類をよく周知する」や「ごみ減量を呼びかけるイベントや講演会を開催しチラシの配布などによる幅広い広報・啓発を行う」の回答が多く、ごみ分別の周知方法やごみ減量に対するPR方法についての見直しが必要。

3 ごみ収集体制について

問15 ごみ収集は、皆様が、決められたごみ集積所にごみを排出する手法で行ってありますが、ごみ集積所までのごみ出しに対する負担はありますか？ (1つ選択)



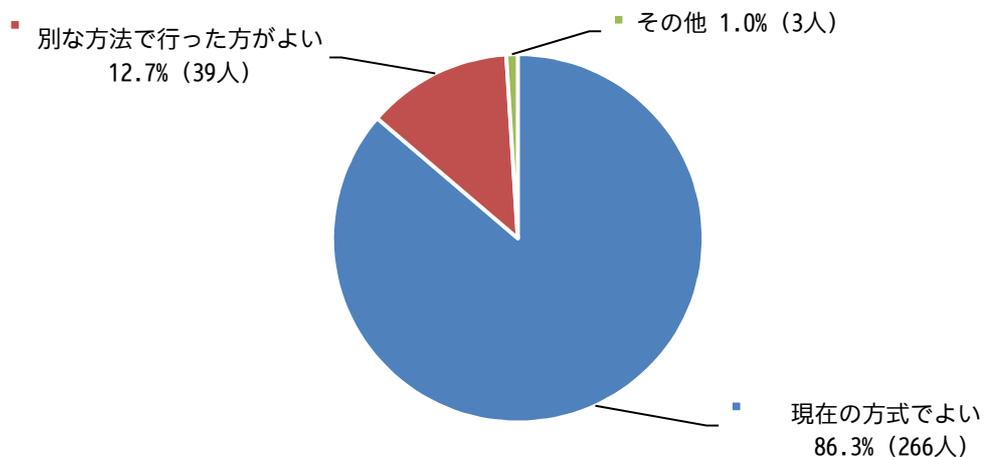
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・負担がないと言えばウソになるが、ごみを出す以上、集積所へ持参するのは当たり前行動だと思う。
- ・ゴミ集積所の維持に負担がかかる。清掃やカラス対策。
- ・我が家は負担ではないが、親戚の高齢世帯が負担を感じている。

【Point】

「負担はない」が全体の41.6%を占めており、「負担がある」4.5%、「少し負担がある」が21.1%との結果だった。現在の所、ごみの排出手法については問題はないと思えるが、今後、高齢化が進めば「負担がある」との意見も増えると思われる。

問16 収集体制は、決められたごみ集積所にごみを排出し、市から委託を受けた業者が、ごみ集積所から収集する手法で行っておりますが、今後どのようにすべきだと考えますか？
(1つ選択)



※「その他」を選択した方の主な意見

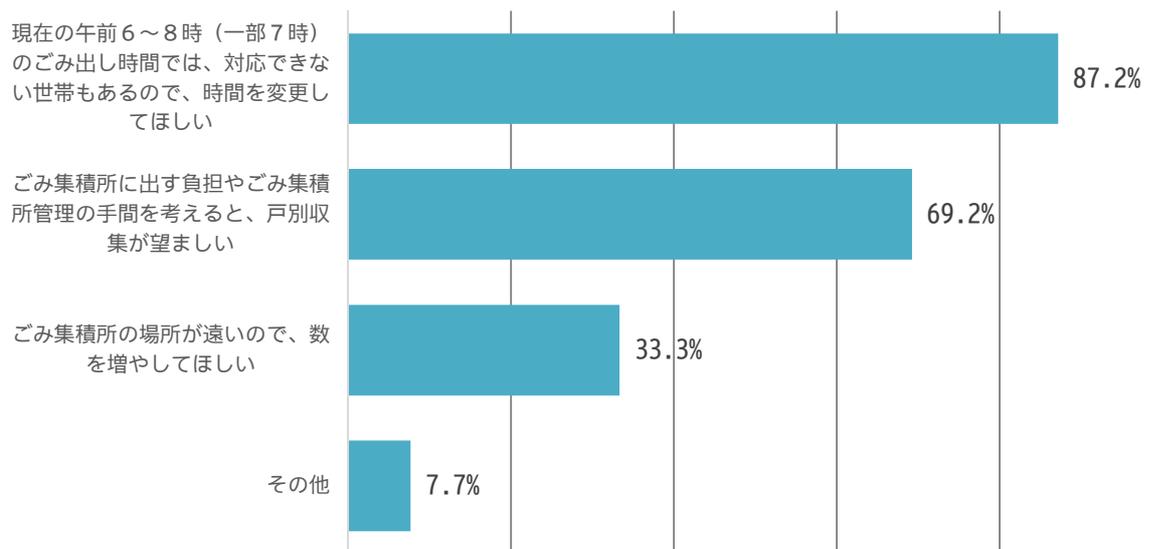
- ・以前の住まいでは各戸別玄関先での収集だったので、違反がほとんどなかった。
- ・先進諸国を参考にもっと良い方法を考えて貰いたい。
- ・一人暮らしの高齢世帯向けの配慮がある方がいい。

【Point】

「現在の方式でよい」が86.4%、「別な方法で行った方がよい」が12.7%となり、全体の8割以上が「現在の方式でよい」結果となった。

問17 問16で「別な方法で行った方がよい」と回答された方へおたずねします。
その理由は何ですか？ (複数回答可)

選択肢	回答数
現在の午前6～8時（一部7時）のごみ出し時間では、対応できない世帯もあるので、時間を変更してほしい	34人
ごみ集積所に出す負担やごみ集積所管理の手間を考えると、戸別収集が望ましい	27人
ごみ集積所の場所が遠いので、数を増やしてほしい	13人
その他	3人
計	77人



※「その他」を選択した方の主な意見

- ・高齢者のゴミ出し負担軽減と、環境美化と、各個人の責任が明確になるから。
- ・先進諸国に見習ったらどうか？ もっと合理的な方法が見つかるかも知れない。
- ・先進国では集積箱を設置。ゴミ袋も資源である。

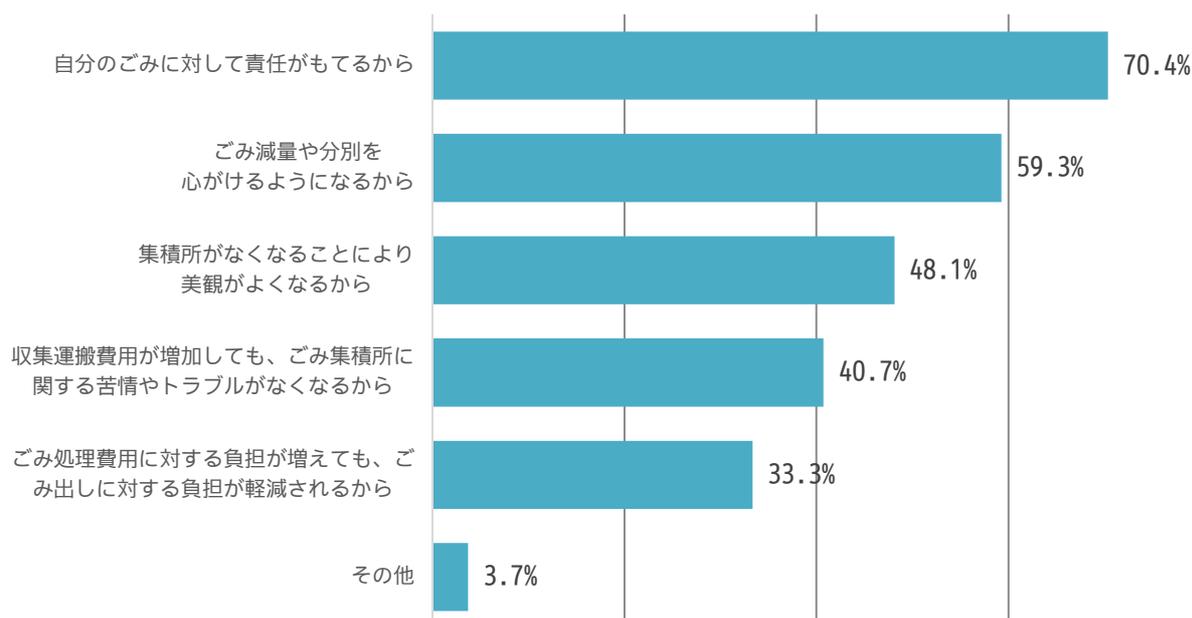
【Point】

「別な方法で行った方がよい」と回答された39名のうち、「現在の午前6～8時（一部7時）のごみ出し時間では、対応できない世帯もあるので、時間を変更してほしい」が87.2%、次いで「ごみ集積所に出す負担やごみ集積所管理の手間を考えると、戸別収集が望ましい」が69.2%という結果だった。今後、収集時間や収集方法についての検討も必要である。

問18 問17で「ごみ集積所に出す負担やごみ集積所管理の手間を考えると、戸別収集が望ましい。」と回答された方へおたずねします。その理由は何ですか？

(複数回答可)

選択肢	回答数
自分のごみに対して責任がもてるから	19人
ごみ減量や分別を心がけるようになるから	16人
集積所がなくなることにより美観がよくなるから	13人
収集運搬費用が増加しても、ごみ集積所に関する苦情やトラブルがなくなるから	11人
ごみ処理費用に対する負担が増えても、ごみ出しに対する負担が軽減されるから	9人
その他	1人
計	69人



※「その他」を選択した方の主な意見

- ・ゴミをあさられる心配がない

【Point】

戸別収集が望ましい理由として「自分のごみに対して責任がもてるから」が最も多く、次いで「ごみ減量や分別を心がけるようになるから」という結果であった。戸別収集が導入されることにより、違反ごみの減少やごみ減量及び分別などの意識向上が図れることから戸別収集に関しての検討も必要である。

4 自由意見

※主な意見のみ掲載

【有料化賛成】

- ・現在、郡山市が有料のゴミ袋を使用していないことにも疑問を持っています。ゴミの減量のためには、有料化は必要と考えます。
- ・環境問題を考慮すると積極的にすすめなければならぬと感じております。
- ・ゴミ袋購入によるゴミ有料化と戸別収集に賛成です。道路に散らばるゴミや、ゴミ出しマナーの不徹底は、ご近所づきあいも悪化させると感じます。(誰がやっているのか、と探り合いになってしまう)

【有料化反対】

- ・有料化は不法投棄につながるもので基本的に反対。いつも利用しているゴミ収集所に企業の不法投棄がいつもあります。マナーとルールを広く周知させることが肝心だと思います。
- ・有料化にはしてほしくない。いったん有料にすると将来にわたって費用は増大していくもの。徹底した3Rに取り組みゴミをへらすべきと思う。電気・上下水道・エネルギーといった費用は増大して行くし止められない。ゴミは減量化と徹底した3Rと処置システムを考えればなんとかなるのではないかと思うが。

【有料化の効果・問題】

- ・有料化により、マナーの改善、美化の促進につながるし、ゴミを出さないように努力すると思います。
- ・ゴミ処理費用の有料化で最も懸念するのは、不法投棄が増えないかという点です。ゴミ処理先進都市の状況を市民にもっと知らせてほしい。
- ・高齢者の方は負担が重く、ため込みゴミ屋敷が増えるように思う。

【有料化の仕方・要望】

- ・実験的に期限を限定し有料化して効果を見れば良い。そのことにより市民のゴミ処理に対する意識が高まれば結構なことだと思う。
- ・有料化の検討も必要だがゴミ処理のポイント化も検討してはどうでしょうか。
- ・ゴミの有料化をするのであれば、ゴミ捨て場をハイテク化してほしい。不法投棄が現在でもあるのに、有料化したら尚増えるかも分からないので。
- ・ゴミ処理を有料化するのであれば、減らす努力をしている人に補助金があったら有難い。生ゴミ処理機などを購入する際に、補助金があったら嬉しいです。
- ・有料化は粗大ゴミだけにしてほしい。
- ・市民全員が公平な料金システムが望ましい。

【戸別収集】

- ・生活ゴミの有料化と戸別収集を同時に導入するならば、有料化に対して抵抗が少なくなると思う。
- ・老人のみの家庭はゴミ捨て場まで行くのでさえ大変でゴミ屋敷になりかねないので個別収集してほしい。

【周知の強化・市民の意識改革】

- ・生活系ゴミ収集を有料化する際は、市民に十分な説明・アンケートを取り、不法投棄等が予想されるので、周知が重要と思慮される。
- ・有料化は、住民の意識改革をまずしてからの方が良いのではないのでしょうか？私の近所では、飲食店を営んでいる人が業務で出たゴミを生活ゴミとして町内のゴミ集積所に出しています。そういう人がいるから費用も更にかかってしまうのではないかと思います。

【ごみの分別・減量化】

- ・有料化にする前に、分別を細かくし、リサイクルに力を入れてほしい。
- ・市の財政を圧迫するようなら今後真剣に考えなければならぬと思う。各家庭でゴミの減量化を色々考えなければならぬと思う。